

かんまき 議会だより

第112号

令和2年5月1日号



朝陽のあたる上牧町役場

TOPICS

- 令和2年度予算 …………… 2～6
- 3月定例議会…………… 7～8
- 議決結果 …………… 9
- 議会日誌 …………… 10
- 一般質問 …………… 10～15
- かんまき笹ゆり回廊 シリーズその2… 16

令和2年度
全予算可決しました!

予算特別委員会報告

委員長 木内利雄 副委員長 康村昌史
委員 あずま初子、竹之内剛、遠山健太郎、石丸典子

3月4日の本会議で設置された予算特別委員会は、上記のメンバーで9日、10日、11日の3日間行われました。

令和2年度の各会計予算を可決

同委員会に付託された会計は、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計、下水道事業特別会計、水道事業会計の7会計で、それぞれの会計予算について慎重審議の結果、全委員異議なく、原案通り可決するものと決しました。

なお、これら7会計予算については、3月23日の本会議でも全会一致で可決しました。

一 般 会 計		76億558万7千円				
入 る お 金	25億7,300万8千円	地方交付税	予 算 概 要	民生費	26億576万5千円	使 う お 金
	21億3,405万1千円	町 税		公債費	12億1,685万4千円	
	8億3,066万7千円	国庫支出金		総務費	9億1,556万5千円	
	5億5,369万7千円	県支出金		教育費	8億3,858万9千円	
	4億7,637万8千円	町 債		衛生費	7億9,644万8千円	
	4億1,956万5千円	地方消費税交付金		土木費	7億2,066万3千円	
	1億9,255万9千円	使用料及び手数料		消防費	3億1,262万2千円	
	1億1,742万5千円	分担金及び負担金		議会費	1億269万7千円	
	9,856万9千円	繰入金		農林商工業費	7,075万9千円	
	5,238万6千円	地方譲与税		予備費	2,000万円	
	2,447万3千円	配当割交付金		諸支出金	562万3千円	
	1億3,280万9千円	その他※		災害復旧費	2千円	

※その他は、利子交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・環境性能割交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄附金・繰越金・諸収入 の合算です。

特 別 会 計 56億1,164万8千円

国民健康保険	24億6,108万3千円
後期高齢者医療	3億9,562万円
介護保険(保険事業勘定)	20億8,474万7千円
介護保険(介護サービス勘定)	810万3千円
住宅新築資金等貸付事業	153万円
下水道事業	6億6,056万5千円

企 業 会 計 4億9,382万6千円

水道事業 (収益的収入)	4億9,382万6千円
-----------------	-------------



委員会審議の様子

《令和2年度の主な事業》

- | | |
|----------------------|------------------|
| ☆コミュニティバス運行事業 | ☆町営住宅等長寿命化計画策定事業 |
| ☆高齢者自転車用ヘルメット購入費補助事業 | ☆国際交流事業 |
| ☆産後ケア事業 | ☆上牧小学校通用門改修工事 |
| ☆滝川水辺周辺地区整備事業 | ☆上牧久渡古墳群整備事業 |



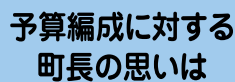
一般会計予算

総括

町長の所信表明について

問 予算編成に対する町長の思いについて。

答 子どもの減少に伴う学校規模の適正化・認定こども園・各自治会の集会所等の集約の検討を推進する。



遠山健太郎委員



問 予算規模の増額の理由について。

答 滝川水辺整備や道路冠水対策等のハード面と給食公会計の費用、会計年度任用職員制度の導入等ソフト面の増額のため。

問 予算査定で重視したことは。

答 住民サービスの向上、住民満足度の向上を重視し、例えばコミュニティバスの利便性を向上するため一台増車し、乗車時間の短縮やバス停の再検討をした。また、学童保育の延長と費用の値下げを計画した。

今後の公共施設の利用を鑑みて、施設の補修については最小限にとどめるなどで費用の削減に努めた。また、財政面を考え、公債費削減のための繰り上げ償還や町有地の売却等も積極的に進めていきたい。

問 個別施設計画策定の取組み状況は。

答 副町長を委員長、各部長で構成する公共施設等マネジメント推進委員会、その下部組織として各課長が担当する推進検討会にて議論している。令和2年度中に取りまとめる。

歳入

町民税個人分、現年課税分について

問 前年対比285万円、0.3%増とした根拠は。

答 均等割納税者を16人減の10,343人とし、所得割課税は微増を見込んだ。徴収率は99.3%とした。

普通交付税の算定について

問 普通交付税の算定に「地域社会再生事業費」が新たに加わったが、その見込み額は。

答 県の内示額は2,400万円である。

保健福祉センター使用料について

問 新型コロナウイルス対策に伴う閉館による影響額はどうか。

答 この3月、1か月で8万円から10万円程の減収見込みである。

中央公民館、体育施設の使用料について

問 新型コロナウイルス対策に伴う閉館による影響額はどうか。

答 この3月、1か月で中央公民館については7万円程度の減収見込みである。体育施設については試算中である。

ペガサスホール使用料の増額について

問 ホール担当者のきめ細かい顧客対応への努力と、香芝市のモナミ・ホール等の閉館の影響が要因と思うがどうか。

答 近隣市の閉館の影響はある。今後も利用者の声に耳を傾け事業を進めていきたい。

広報かんまき広告掲載料について

問 以前より提案している有料広告の年次割引の検討状況はどうか。

答 4枠以上まとめて申し込みがあった場合の割引を検討している。

開発公社から引き継いだ土地の売却について

問 土地の売却に努力すると言われたが、現在、土地の価格が下がっており、含み損をいくら抱えているかわからないのではないか。

答 鑑定評価額を参考に売却に努力する。

歳出

防犯カメラ設置工事について

- 問 令和2年度に防犯カメラの新規設置しない理由は。
- 答 令和元年度に前倒して12台の設置をしたため令和2年度は計上しなかった。令和4年度に全36台が設置完了予定である。

コミュニティバス運行事業について

- 問 バスが1台増車され、住民サービスが向上したことは喜ばしいが、高齢化がいつそう進み、デマンドタクシー等の導入をいずれ考慮しなければならないと思うが。
- 答 上牧町交通網対策検討会で協議する。

高齢者自転車用ヘルメット購入費補助金について

- 問 周知方法と他市町村の動向は。
- 答 近隣市町村で唯一の取り組みである。周知については、広報・ホームページ・自治連合会等にも願います。

上牧町第5次総合計画の見直しについて

- 問 2か年でおこなわれる見直しの令和2年度の事業内容の説明を。
- 答 令和2年度は、現況調査・アンケート・分析・「第2期上牧町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の確認を予定している。

療育相談支援事業(ほほ笑み教室)について

- 問 事業の内容説明を。
- 答 発達の遅れ若しくは発達に障害のある幼児に対し、早期から療育支援をおこない幼児の健やかな育成を図る事業である。

不妊・不育治療助成事業について

- 問 事業の内容説明を。
- 答 少子化対策の一環として、一般不妊及び不育症に悩む夫婦の経済的及び精神的負担を軽減するため治療に要する費用を助成する。

産後ケア事業委託料について

- 問 新たな取り組みの説明を。
- 答 援助が必要な母子の手助けとメンタルケアを行う事業である。ショートステイ型、デイサービス型、助産師が家庭訪問するなどがある。



産後ケア事業について

あずま初子委員

団体営ため池防災対策事業について

- 問 事業の内容説明を。
- 答 大規模災害により池の堤防が決壊し、下流への被害が大きい恐れのあるため池に対して、ハザードマップを作成し、被害想定や避難経路等の情報を明らかにして、防災対策の推進を図る。

山辺・県北西部広域環境衛生組合費について

- 問 不燃ごみ建設予定地が県の洪水浸水区域内にあり、事業変更に伴い工期が遅れると思われるが、上牧町の可燃ごみ民間委託費用への影響は。
- 答 少なからず影響はある。事業変更の内容が決まれば報告する。

桜ヶ丘1丁目の桜並木の工事について

- 問 工事の終了はいつ頃か。
- 答 令和4年度終了予定である。
- 問 桜ヶ丘3丁目の桜並木の改良工事はいつ頃始まるのか。
- 答 令和5年度を予定している。

桜並木の工事について



康村昌史委員

道路整備工事費について

- 問 前年1億円の予算計上に比べ、2,400万円の減額となった理由は。
- 答 道路冠水防止事業費4,600万円を合わせて約1億2,000万円を見込んでいる。

住民要望が多いが…



石丸典子委員

上牧町学校適正化事業について

- 問 事業内容の説明を。
- 答 少子化の影響により、町立小中学校の統廃合を含む「学校適正化」を検討する協議会を設置する。

国際交流事業について

- 問 インターネットを使った遠隔授業の内容について。
- 答 二つの中学校にそれぞれ大型モニター等を設置し、友好協定を締結した台湾の桃園国民中学校とオンラインで遠隔授業を英語で実施する。

上牧小学校通用門改修工事について

- 問 工事内容の説明を。
- 答 不審者侵入を防ぐために通用門を改修し、電子錠とモニター付インターホンを新設する。

学校の不審者対策について



竹之内剛委員

上牧久渡古墳群整備事業について

- 問 内容の説明を求め。
- 答 案内板・フェンスの設置、植栽による史跡整備の計画で、令和4年度の完了予定。

滝川水辺周辺地区整備事業について

- 問 全体工程とマスタープランの説明を。
- 答 令和4年にかけて滝川両岸に遊歩道と自転車道を整備する計画。令和2年度は、令和元年度に引き続き遊歩道の整備と北側一部の自転車道整備を実施する。

町営住宅等長寿命化計画策定事業について

- 問 対象となる住宅の説明を。
- 答 第3、第4、第5、第6住宅について、維持修繕計画を策定する。

新型コロナウイルス対策について

- 問 災害用備品として備蓄しているマスクを保健師等の必要な個所に提供してはどうか。
- 答 生き活き対策課でも備蓄をしているが検診時等で不足が生じた場合は提供したい。今年度の卒業式で着用する生徒児童のマスクは備蓄から提供する。
- 問 検診時や卒業式等に限定するのではなく、非常事態として備蓄から提供することを強く求める。
- 答 検討する。

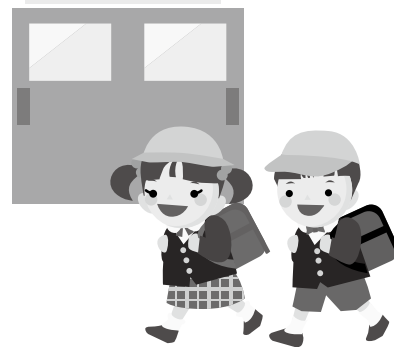
中学校管理費について

- 問 中学校管理費で特殊建築物調査委託料を計上していない理由について。
- 答 6月定例議会で補正予算計上の予定である。

学童保育運営費について

- 問 予算の増額理由の説明を。
- 答 学童の門扉補修、第二小学校教室の床タイル補修、上牧小学校モニター付きインターホンの補修、第二小学校学童玄関の入口のひさし取り付、会計年度任用職員の増額分である。

学童保育室



国民健康保険特別会計

国民健康保険税の減額について

- 問 国民健康保険税が、前年度比1.0%の伸びとなった要因は。
- 答 令和2年度の税率改正により、引き上げが一人あたり2.9%となることと、被保険者数が74人減による。

人間ドック等助成事業について

- 問 人間ドック等助成金1,880万円の説明を。
- 答 人間ドック・脳ドックへの助成金として、1人4万円で470人分を見込んだ。

国保ヘルスアップ事業について

- 問 特定健診・特定保健指導の受診率向上の取り組みはどうか。
- 答 令和2年度から電話による受診勧奨だけでなく、委託業者による訪問も行う。
- 問 委託業者が個別訪問する際の過干渉・個人情報保護に対する指導の徹底を。
- 答 上牧町の名札を呈示し身分を明らかにする等の対策をし、保険年金課で指導を徹底する。

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療保険料率について

- 問 2年毎に保険料率が改定されるが、内容の説明を。
- 答 以下のとおりである。

	平成30年度・31年度	令和2年度・3年度
均等割	45,200円	48,100円
所得割	8.89%	9.41%
限度額	62万円	64万円

介護保険特別会計

計画策定費について

- 問 介護保険事業計画策定業務委託料420万円の説明を。
- 答 第8期計画として、令和3年度から令和5年度までの3年間の事業計画を立てる。

介護予防サービスについて

- 問 「地域密着型介護予防サービス」が伸びてきているが内容の説明を。
- 答 町内での小規模の、デイサービス利用が増加している。

下水道事業特別会計

下水道総務費について

- 問 流域下水道負荷軽減等推進事業補助金の活用について説明を求める。
- 答 桜ヶ丘地区での侵入水対策簡易流量調査と、町内下水道管の修繕改築計画策定を行う。

下水道建設費について

- 問 公共下水道事業費6,220万円の説明を。
- 答 北上牧・新町地区の下水道工事が4,200万円、下水道管の老朽化対策費として2,020万円を計上した。

水道事業会計

耐震化事業について

- 問 資本的支出における建設費の委託料、約2,500万円の説明を求める。
- 答 水道部庁舎と、1号水道タンクの耐震化工事の設計委託料である。

利益剰余金の活用について

- 問 10億円以上となっている利益剰余金の活用で、水道料金値下げの検討を。
- 答 今後、管路の更新等が必要であるので水道料金の値下げは実施できない。



上牧町給水タンク

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

総務建設常任委員会報告



上牧町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

- 問 会計年度任用職員は、昨年の12月議会で条例制が定められ、今回は給与の内容の改正となっているが給料表について説明を。
- 答 給料表の職務級については、1級は定例的または、補助的な業務を行い、2級については、相当な知識または、経験を有する業務を行う職員の事である。月額は国の一般職の給与法に準拠する。

令和元年度一般会計補正予算（第4回）

（歳入）

GIGAスクール構想について

- 問 GIGAスクール構想の財源内訳は。
- 答 公共学校情報通信ネットワーク環境施設整備費は、概算工事で9320万5000円である。当初その内、約50%が国庫補助の対象予定であったが、その後国庫補助内定額の通知により、当初の国庫補助額が減額となることが判明した。そのため財源補正の計上を予定している。

（歳出）

ほほ笑みサロン片岡整備工事について

- 問 工事内容の説明を。
- 答 看板の設置、車転落防止のフェンスとバリカーの設置予定をしている。
- 問 すでに「ほほ笑み教室」「ほほ笑み号」があり、名称がまぎらわしいのでは。
- 答 名称に関しては、重複する部分はあるが、第5次総合計画より引用して決定したものである。

ひとり親家庭等医療費について

- 問 ひとり親家庭等医療費助成の対象と人数は。
- 答 配偶者のない高校卒業までの子どもを養育されている「ひとり親家庭」を示すものであり、父母または祖父母を対象とし、人数は505人である。



病児・病後児保育事業について

- 問 5町の共同事業の病児・病後児保育事業負担金73万円の補正理由および、いちごルームの利用状況は。
- 答 外構工事が子ども子育て支援整備交付金の補助基準の対象外であったため。利用状況は、1月の開設から3月までで32人の利用があった。

ブロック塀撤去推進事業費について

- 問 ブロック塀の診断方法は。
- 答 本町が定めた基準値により、担当課で判定している。特定された診断士はいない。
- 問 ブロック塀の撤去費用は助成されるが、新設時の助成は出来ないのか。
- 答 個人の資産になるので今のところ難しい。

小・中学校トイレ改修工事について

- 問 小・中学校トイレ改修工事のトイレの合計が改修前は115箇所、改修後は96箇所と19箇所少なくなる理由は。
- 答 洋式トイレを増やすことにより、和式トイレより広い面積が必要となるため、19箇所少なくなる。

「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正を求める意見書

- 問 無実の人を救済するために、再審手続きの整備が必要な理由は。
- 答 事実調べや証拠の採否など、審理方法のルールがないため。

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

文教厚生常任委員会報告

ほほ笑いサロン片岡設置条例の制定

問 ほほ笑いサロン片岡の利用方法は。

答 申込先は社会福祉協議会で、町内外の方々に広く利用していただきたいと考えている。

◆洋室2室(有料)

- ・使用時間:午前9時から午後5時
- ・使用料:1室1時間300円。

※飲食可(各自で片付け、ゴミは持ち帰る)

◆屋外トイレと休憩所(無料)

- ・冬期(11月~翌年4月)8時~18時
- ・夏期(5月~10月)8時~20時

問 駐車場の運用はどうか。

答 サロン前に駐車スペースはあるが、利便性が良いように今後駐車場設置を考える。

上牧町国民健康保険条例の一部改正

問 令和6年度の国民健康保険税統一に向け奈良県運営方針の見直しが行われるが内容の説明を。

答 令和3年度に運営方針が改定される。現在、収納率と減免規定を協議中である。

上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 学童保育の時間延長の実施の取り組みについて。

答 各家族化の進行や共働き世帯のニーズがあり、子ども子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査を実施した。その結果、保育時間の延長の要望が高く、子育て支援の拡充を図るため、保育時間を午後7時まで延長することとした。

令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第4回)

問 県補助金、県2号繰入金の説明を。

答 特定健診費用への助成金である。

令和元年介護保険特別会計補正予算(第4回)

問 介護サービス等諸費の減額要因は。

答 居宅介護サービス給付費が減額となった一方で、要介護度が上がり、施設介護サービス給付費が増

えた。その差額と、地域密着型介護サービス給付費が減額となったことが大きな要因である。

問 包括支援事業費のケアマネージャー賃金の減額理由は。

答 今年度事務職員を配置した為、パート職員がなくなった。

以上採決の結果、
全委員異議無く可決するものと決しました。

委員会に付託しなかった議案

■ 監査委員の選任

堀内 英樹さん(桜ヶ丘) 新任

令和元年一般会計補正予算(第5回)

【主な内容】

☆新型コロナウイルス感染拡大防止対策

☆学校ICT事業費財源補正

☆学校給食費返還等事業費補助金

問 町内の幼稚園、小中学校の再開目途について。

答 町内では今のところ大きな感染拡大に至っていないので、入学式・入園式については卒業式卒園式と同規模となるが例年通り実施する予定である。

問 新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴う消毒液購入等の補助金対象施設について。

答 国の補助金対象施設外の片岡台幼稚園についても町内子育て支援施設であるので補助対象とした。

問 学校ICT事業費に基づく財源について、一般財源増加に伴い事業費を抑える対策は。

答 事業については縮小せず、入札については総合評価落札方式を採用する等事業の推進方法を検討しながら対応していきたい。

問 給食費返還対象施設について。

答 幼稚園については国の補助金対象施設外であるが、町の独自策として上牧幼稚園についても対象施設とした。

以上採決の結果、
全議員異議無く可決しました。

議会の欠席状況 東 充洋(3月4日)

令和2年1月 臨時会の議決結果

(令和2年1月10日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	牧浦秀俊	東初子	上村哲也	木内利雄	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	遠山健太郎	石丸典子	東充洋	服部公英
奈良県葛城地区清掃事務組合規約の一部を変更する規約の一部を変更する規約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和2年3月 定例会の議決結果

(令和2年3月4日～3月23日)

○賛成 ●反対 ー除斥 ×棄権 空白は欠席

議案名	議決結果	牧浦秀俊	東初子	上村哲也	木内利雄	竹之内剛	吉中隆昭	富木つや子	康村昌史	遠山健太郎	石丸典子	東充洋	服部公英
上牧町附属機関設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長 は 採 決 に 加 わ り ま せ ん
ほほ笑みサロン片岡設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町監査委員に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町当住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
昭和天皇の崩御に伴う職員の懲戒免除及び職員の賠償責任に基づく債務の免除に関する条例を廃止する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町一般会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第4回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町下水道事業特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町水道事業会計補正予算(第3回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町下水道事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和2年度上牧町水道事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
監査委員の選任について	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
上牧町の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和元年度上牧町一般会計補正予算(第5回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「再審法(刑事訴訟法の再審規定)」の改正を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議会日誌

1月

10日 議会運営委員会
令和2年第1回臨時会
広報委員会



11日 町消防団出初式
13日 町成人式
21日 北葛城郡町議会議長会



2月

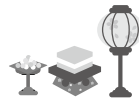
3日 山辺・県北西部広域環境衛生組合議会
5日 北葛城郡町議会議長会定期総会
17日 葛城地区清掃事務組合議会
20日 静香苑環境施設組合議会

25日 広域消防組合西和地区報告会
26日 広域消防組合議会第1回定例会
28日 町社会福祉協議会理事会



3月

2日 議会運営委員会
4日 第4回定例会(初日)
広報委員会
5日 文教厚生委員会
6日 総務建設委員会
9日 予算特別委員会
10日 予算特別委員会



11日 予算特別委員会
17日 一般質問(4名)
18日 一般質問(5名)
23日 第4回定例会(最終日)
22日 町シルバー人材センター理事会
30日 王寺周辺広域市町村圏協議会
広報委員会



↑上牧町ホームページの全体です。

議会・委員会のYoutube配信について

議会は公開が原則です。

議会の傍聴は、町民を代表する議員が、公の立場で町の仕事について審議や評決を行う様子を実際に見聞きすることができ、住民の意思がいかに反映されているかを知るうえで、大変有意義なことです。

上牧町では、議場や委員会室に傍聴に行けなくとも、ホームページ上のYoutubeで、議会のライブ中継、そして録画中継で、審議の内容を確認することができます。

上牧町議会は町民の皆様に身近で開かれた議会を目指します。



右側にあるこちらをクリックしてください。

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

議会日よりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。そのため記事により一部表現が異なる場合等がありますがご了承ください。

遠山健太郎	出会い・結婚・子育て応援事業について ～上牧町の人口減少・少子化対策～
牧浦 秀俊	1. 子育て世代包括支援センター事業について 2. 上牧町介護保険制度の現状と、第8期に向けての展望は
石丸 典子	1. 国民健康保険税について 2. ごみ減量化と分別について
康村 昌史	1. 安全・安心なまちづくりについて 2. 福祉について
富木つや子	1. ゴミ減量と環境問題 2. 学校ICT化の環境整備 3. 子育て支援
あずま初子	防災対策について
竹之内 剛	1. 町営公共施設の利用について 2. 小中学校の給食室の設備整備について
木内 利雄	1. 全国学力テストの結果について 2. 全国体力テストの結果について 3. 「孤独死」防止対策について
ひがし充洋	1. 教育について 2. 教員の変形労働制について 3. 子育て支援について

問 今中町長は、1月19日に2000年会館で開催された成婚をお祝いする式典に参加され、新聞記事にもなりました。そこでかんまき未来創造マリッジサポーター(マリサポさん)の支援により成婚された3組のカップルを目の当たりにされたと思いますが、この『出会い・結婚・子育て事業』に対する思いをうかがいます。

答 この事業は、町が一切関与しない民間業者と同じ婚活イベントのようなものであれば、成り立たないことは充分承知をしている。今後も町として一定の距離を保ちながら、場所・資金面・相談等について関与していくことで、この事業を長続きさせたいと思っている。

問 一定の距離を保ちながら事業を推進するためには、町とマリサポさんとの「信頼関係」が必須です。今後も信頼関係を維持し事業を推進してほしいと思っています。次に、町の関与として、広報誌等を使用したこの事業の広報については、今後も引き続き実施していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

答 チラシの構成などについてはマリサポさんでお願いしたいが、広報誌やホームページを利用した広報については、当然町が関与し実施していく。

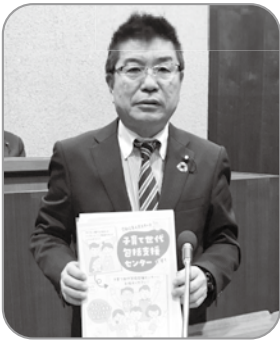
少子化対策には
引き続き町の関与を！

～出会い・結婚・
子育て応援事業～



遠山 健太郎

妊娠・出産・子育ての
希望を叶えてくれる



子育て世代包括支援
センター

牧浦 秀俊

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の中でさまざまな母子保健事業の取り組みとしての、子育て世代包括支援センターが4月から開設されるが、子育て世代にどのように関わって、支援していくのか。

答 当町では、子育て世代包括支援センターに配置する助産師及び保健師を令和元年度から雇用している。

助産師という専門職は、産前産後支援のスペシャリストであり、産前のみならず、産後も手厚く支援していく。

保健師は母子保健コーディネーターとして、妊娠婦・子育て家庭の個別ニーズを把握したうえで、情報提供・相談支援を行い、きめ細かく支援し、地区担当保健師や関係課・関係機関との連携を構築する役割を担う。

子育て包括支援センター事業は、安心して、妊娠・出産・子育てができるよう子育てに係る相談に応じ、一人一人に寄り添ったつながりのある支援を届けていきたい。

問 上牧町の国民健康保険税は、基金の活用で、18歳までの子どもに係る均等割(人数に応じて負担)の減免が行われています。2019年度と2020年度の限定ですが、子育て支援策として施策の継続を。

答 奈良県の国民健康保険県単位化は、2018年から始まっており、3年ごとに運営方針の見直しを行い、2024(令和6)年度に運営方針が統一されます。現在、収納率や一部負担金などの減免規定について協議中です。

統一後の基金残高については、健康診査・健康相談や県への納付金に充てる予定です。

問 子育て支援策としての減免を、奈良県全体で取り組んでいただきたい。上牧町では、対象者448人予算額約970万円です。

答 令和3年度の見直しにより、上牧町独自の軽減を続けるのは難しいと思われま。



子育て支援策、継続を



国民健康保険税の
軽減で

石丸 典子

岡在橋の一方通行化は白紙



康村 昌史

行政は住民の意見が
反映されるべき

問 今年2月にまちづくり創生課が「岡在橋一方通行化検討に関するアンケート調査」をおこなった。このアンケート調査の目的は何か。

答 岡在橋の一方通行化の検討のため周辺住民の意向調査である。

問 あくまでも一方通行化ありきのアンケートではないということですね。

答 その通りである。

問 河合町にある高塚橋が4月から東行き一方通行になるが、その経緯をわかる範囲で教えてください。

答 河合町で小学校の統廃合があり、その通学路にある高塚橋が東行き一方通行になる。河合町も一方通行化のアンケート調査を実施した結果、一方通行化の賛成が多かったそうです。

問 この上牧町のアンケート調査の結果を教えてください。

答 一方通行化に賛成25%、反対55%、どちらでもよい20%である。

問 上牧町はアンケート調査の結果を尊重しますね。

答 もちろん尊重する。警察との協議を経て慎重に検討する。

問 文部科学省は、「GIGAスクール構想」として、学校ICT環境の抜本的な改善と、ICTを活用した多様な子どもたちを、誰ひとり取り残すことのない学びや、創造性を育む学びの実現を目指すと言われています。

2019年度の補正予算には、学校現場のICT化を推進するための予算が盛り込まれており、子ども1人1台のコンピュータ端末と学校の高速大容量の通信ネットワークを整備する内容となっています。これからの時代を生きていく子どもたちにとってICT化は必須です。本町の取り組みは。

答 本町の整備計画は、小学校3校の小学5年、6年生の児童分328台と中学2校の全生徒分521台の端末機器を令和2年度中に整備する。

問 特別支援教育におけるICTの活用は。

答 既に実践済である。今後、端末の整備が進めば、特別支援教育についても、更なる可能性が広がり、新しい教育方法やアプリケーションなどのツールが開発・登場すると考えられる。先進的な実践事例や情報を先生方に学んでいただけるように、研修の受講や啓発を行っていく。

学校教育のICT化について



富木 つや子

子どもの可能性を
引き出す教育を

子供や高齢者が安心して眠れる避難所設置を！



あずま初子

避難生活の質の向上を

問 災害時の避難所は、出来る限り快適であるべきで、子供や高齢者が安心して眠れる環境にすることが必要だと考える。本町の考えを伺う。

答 災害時の避難生活の質の向上を目指す。県の避難所運営マニュアルを参考に、本町の避難所運営マニュアルを見直し、作成する予定である。

問 平成31年3月、富木議員より災害時、赤ちゃんの命をつなぐ「国産乳幼児用液体ミルク」に関して備蓄の要望があったが、その後の備蓄状況を伺う。

答 令和元年度8月、保健センターに216缶備蓄済み。

問 上牧町は大災害を経験していない「未災」地域であるが、実際に被災を経験した学校や地域と連携して防災教育を充実させていく方向性があるのかを伺う。

答 現在は被災を経験した学校や地域と連携して防災教育をおこなっていないが、今後検討していく必要がある。



問 町営の2つの体育館の利用状況と対応できる駐車場は完備できているか。

答 スポーツ少年団、有志スポーツクラブ、障がい者スポーツ教室、家族個人等が利用している。各施設に駐車場はあるが、障がい者専用の駐車場は完備していない。

問 障がい者の方から、トイレ改装やスロープの設置で利用しやすくなったが、駐車場が狭い、体育館から離れているので不便である。との声があるが、今後の対応についてはどうか。

答 早急に対応できることから進めていき、障がい者優先の駐車スペースを設置できるように検討していきたい。

問 町内において、障がい者スポーツ拡充のために他の市町村を参考にして、障がい者スポーツ協会等の設立を求める声が上がっているが町としての考えはどうか。

答 設立については当事者の方々からの要望等を精査して慎重に双方で話し合いながら前向きに検討していきたい。



障がい者スポーツ拡充のために環境改善を！

パラスポーツの普及のために



竹之内 剛

それが「命」を救う
情報となる



木内 利雄

2018年は4人の
孤立死を確認

問 「孤立死」防止対策について伺う。厚生労働省は2012年に札幌市で起きた40代の姉妹の困窮死を受けて全国の自治体に通知を出し、ライフライン事業者（電気、ガス、水道などの事業者）との連携強化を求めていた。しかし、この仕組みが全く機能していないと思われる事案が各地で発生している。

そこで、上牧町で発生した直近の「孤立死」状況を伺う。

答 2018年では、4月・男（80歳）、6月・女（74歳）、7月・男（44歳）、12月・男（62歳）の計4人の孤立死が確認されている。

問 誠に残念です。お金が無くても生活保護を申請するのは恥だと思っている人が多く、そして孤立する。

電気、ガス及び水道等の料金滞納は困窮している人を発見する上で重要なポイントである。本人が何も語らなくてもライフラインの料金滞納で困窮が明らかになり、それが「命」を救う情報となる。

答 今後は役場内の各課が所有する情報の一元化を図るとともに、連携会議を持つなどに務める。また、電気、ガス等の事業者と連携協約を結び、悲しい事故が再発しないように、しっかりと取り組みたい。

問 12月議会でも取り上げてきた、西名阪道路に架かる「つくも橋」の片岡台側と桜ヶ丘側の防音壁の透明化を要望してきました。交通量が多いにもかかわらず防音壁の影響で見通しが悪く歩行者や右折左折の車においても危険で横断歩道での死亡事故も発生していると指摘してきたが再び1月31日点滅信号時にバイクと車との事故で死亡事故が起きました。通学路でもあるこの交差点の安全を図るために防音壁の透明化を強く要望します。

答 ひがし議員から一般質問を受け、再三、NEXCOに要望してまいりましたが、NEXCO側は「交通安全対策は取れている」との回答を繰り返していました。事故後、西和警察署、奈良県警察本部と協議を行い、陳情した結果、3月5日、NEXCO、西和警察、上牧町と現地検証を行った結果、防音壁の透明化の方向で本社と協議するとの回答を得ました。



交通事故のない
まちづくり

防音壁の透明化で
通学路の安全を



ひがし 充洋

かんまき笹ゆり回廊 シリーズその 2

町では、自然や歴史文化遺産と滝川遊歩道を巡る散策ルート(かんまき笹ゆり回廊)の整備を進めています。北に片岡城跡、南には松里園の久渡古墳群があります。



—上牧久渡3号墳から出土した画文帯神獣鏡について—

画文帯神獣鏡は、古代中国の後漢の時代(1~3世紀)に作られた青銅製の鏡です。日本国内には弥生時代後期以降にもたらされ、北部九州から瀬戸内、近畿にかけての範囲で見つかっています。画文帯神獣鏡には、文様のかたちや配置の違いによりいくつかの種類がありますが、上牧久渡3号墳の鏡は「画文帯環状乳神獣鏡」と呼ばれる後漢でも古くから作られたものとなります。上牧久渡3号墳は、県内でも最古級の古墳となり、画文帯神獣鏡を早くに手に入れることができた地域首長の墳墓と考えられます。



5月の臨時議会は 5月13日開催予定

- ・第2回上牧町議会臨時会
令和2年5月13日(水)
午前10時から
- ・議会運営委員会
令和2年5月11日(月)
午前10時から

編集後記

お問い合わせ ☎ 0745-76-1001
fax 0745-76-1003

▼令和2年、世界的な自然環境の大きな変動に伴い、私達を取り巻く生活環境も甚大な影響を受けています▼このようなときこそ、人としての優しい心で身近な人達と支え合う社会づくりの良い機会になるのではないのでしょうか▼私達上牧町議員も町民の皆様が安心して住める町づくりを考えていきたいと思っております。

広報委員会
委員長 竹之内 剛
副委員長 上村 哲也
委員 東 初子
委員 康村 昌史
委員 遠山健太郎
委員 石丸 典子